

篠田 大樹 片山 素晴



編集者

大石 航平 前川 未来

治部 太一 松川 友哉



ありが隊新聞

2021年12月23日 Vol.104

2021年、大変お世話になりました。
心より御礼申し上げます。ありが隊一同

脇元 真由美 小幡 厚子



日

々

こ
う
し
ん

ん

て、気が付けばもう十二月。寒さも日に日に増し
こし協力隊の面接を受けました。一年後、村でお

生活を送り、たくさんの方々に恵まれて活動をさせていただいていることをとても有難く車で村
中を走り回っていることが、今更になくな
で思っています。平岡駅から村役場までの道のりですら、スマートフォンのナビを見ながら歩いたわ
たしが、ナビを見ることもなく車で村まで過ごしてきましたのだなあと改めで思いました。

さて、やまびこデリの活動ですが、ついに本
道陽ました。地区によつては、配達の道中、一日中、
道の当らないうな場所もたまにあります。冬、
素人の私では、万が一の時に太刀打ちでき
る自信がないので、ぜひ皆さんから、冬の天龍
村を走り抜ける術を教えていただけたらと思
います。毎日無事で、皆さんのお家に商品のお届
けができるように、体調管理も含め、とにかく
一層の安全第一を心掛けていきたいです。

文 前川 未来

向方薪割り



柚餅子作り、柚子収穫



二〇二一年、私にとっては「変化の一
年」となりました。まだまだ不慣れだったり、不安に
なったりすることもたくさんあります。でも、思
いつつ多いので、皆さんのお力を借りるとい
うぞよろしくお願ひいたします。二〇二二年もど
う思つていいので、皆さんが天龍村であつたからこそ、
いつもこれからも、ここで頑張っていきたいと
思つていいので、皆さんの力をお借りするこ
とに多々あるかと思いますが、二〇二二年もど
うぞよろしくお願ひいたします。

向方地区では薪割りのお手伝
いや「向方おきよめ祭り」に向
けてのしめ縄づくりにも参加し
ましたが、なかなかうまく編め
ずには苦労しました。

12月に入り、長野大学の学生
さん向けにお話をする機会もい
ただき、今、自分が天龍村に暮
らし感じている事や今後の事など改めて振り返る機会を頂きました。

天龍村ならではの体験：
大量の柚子収穫のお手伝い、ツ
メモガキさんの柚餅子作りも1
日でしたがお手伝いでき、収穫
から製造まで携われて柚餅子の
出来上がりがとても楽しみです

脇元まゆみ



しめ縄作り



長野大学

まつちゃんのホウレンソウ

報告者..松川友哉

ありがとうございました。活動を開始して、お陰様で、無事に1か月が経ちました。

もともと里山に近い環境で育ったこともあり、自然も大好きなこともあります。竹を切ったり、草刈をしたり、落ち葉を集めたり、柚子取りで崖を上り下りしたり、東京ではほぼデスクワークの毎日で体力には全く自信はありませんが、疲れを温泉で癒しながら、楽しく作業させて頂いています。

念願だった坂部での柚餅子作りのお手伝いもでき、地域のイベントにも参加させていただいたり、村民の皆さんとの楽しいふれあいの時間もたくさんさせていただけています。本当にありがとうございます。まだまだ不慣れな事も多く、ご迷惑をおかけすることもあるかと思いますが、今月もよろしくお願ひいたします。

●「報告

本年は、大変お世話になりました。協力隊初年度も早いもので残り3ヶ月となりました。来年度以降のキャンプ場の運営について、村の方々とお客様から、更に愛されるキャンプ場を目指して精進して参ります。引き続きよろしくお願いします。

●「連絡

先月の薪の相談について何人の方からご連絡いただきありがとうございます！順次回らせていただきます。引き続きよろしくお願いします。

●「相談

一緒にキャンプ場を盛り上げていただけるスタッフを募集しております。詳しくは回覧をご覧下さい。引き続き村内を回らせていただきます。キャンプができるような場所をウロウロしたいと思います。よろしくお願ひします。

(松川携帯..090-4549-3223)

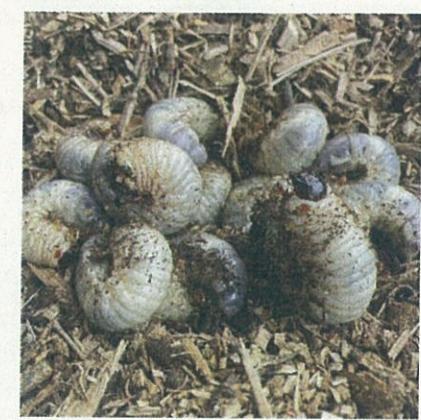
- ・和知野川キャンプ場売店 営業日..土・日・祝
営業時間..午前9時~午後6時
村内のお茶・肉・野菜・氷・キャンプ用品など販売中



中井侍にて柚子収穫



坂部地区での芋フェス参加



向方地区、大量のカブトムシの幼虫



向方地区の薪増産ありがとうございます！



柚餅子づくりに参加させていただきました



いもフェス ありがとうございました！



十一月からの活動 (文・篠田 大樹)

お茶の基本的な作業は十一月頭で終え、中旬以降は茶畑のゆずの収穫を行い、全部で一トン近く採れました。一部は柚餅子やハーデサイダー原料にも使つていただいています。初めて鬼柚子という巨大なゆず（実は文旦の仲間だそう）も収穫しました。大きくてもの凄いインパクトです。



十一月二十日からの四日間、飯田線秘境駅号で出店を行いました。寂しいですが、ていざなすは今季最後の販売となりました。ほうじ茶も新商品として加わり、早速が決まりました。ありがたい限りです。大口の取引先様からも注文いただき増産が決まりました。ありがとうございました。十二月十日には長野大学の講義で活動について話をさせていただきました。学生さん達はこのありが隊新聞も読んでいるそうで真剣に話を聞いてくれました。ありがとうございました！



～裏山探検日和～

今月から「裏山探検日和」というサブタイトルをつけてみました。自宅裏山から見れる風景などを紹介していこうと思います。さて、4月から天龍村で暮らし始め、もう年末になってしまいました。今年の振り返りには、まだ早いかもしれません、私にとっては思い出深い一年となりました。自分の理想とする暮らしを実現するため、仕事を辞めて現在に至りますが、順調に進んでいると思います。

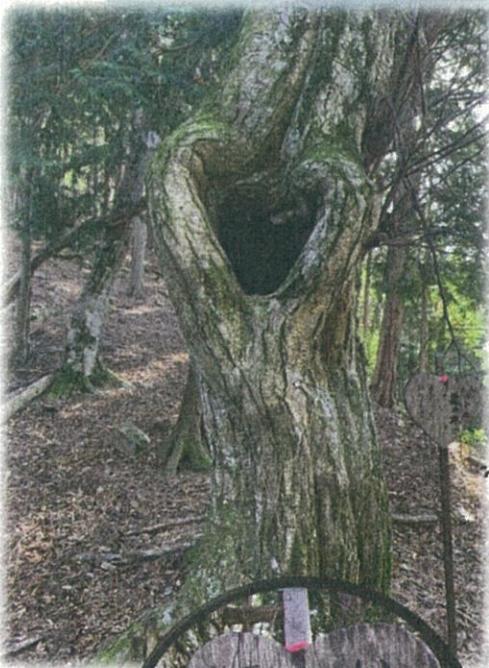
今のところ狩猟活動も自分のペースでやっており、とても満足しています。

最近の生活は、毎日のように裏山に行き、川の音を聴き、四季折々で変化する木々を観察し、動物たちの気配を感じているところです。

今はまだまだ技術も知識も未熟ですが、いずれは有害鳥獣の捕獲などで、地域に貢献したいと考えております。

最後に話は変わりますが、私は山の中をうろついでいますが、「ハートの栗の木」なるものを発見しました。皆様もどうぞ探してみて下さい。

文：治部 太一



待望のヤーン収穫。春に4個の種芋(塊茎)を植え、全く手をかけなくても虫に食べられたり、病気になることもなく収穫できました。種芋には数十個の塊茎ができるので、来年の春は大量に栽培する予定です。私の場合、「可食部(塊茎)は生のまま食べる」とが多いです。収穫後、1週間追熟させると甘みが増し(それでも、ほんのり甘みがする程度)、ナシのようにおいしくなります。

主な栄養素はフラクトオリゴ糖、ポリフェノール、ミネラル(カリウム、カルシウム、マグネシウム)などで、整腸作用、血中総コレステロール・中性脂肪・血糖値・血圧の低下、動脈硬化や血管の老化を防ぐ働きなどが期待できるそうです。

健康関連で言うと、10月に受診した健康診断の結果で肝機能と中性脂肪の値が改善していました。天龍村に来る前は、ずっと【要生活改善】でしたが、正常値まで回復しました。要因はやはり【食】だと感じています。自分で作れるものを作つて食べる【農=生活】をめざし、育てやすく長期保存ができる作物を探してみようと思います。

(記 片山 素晴)



十二月の活動内容

日中の冷え込みが一段と厳しくなり、日が暮れるのが早くなりました。十二月の活動といたしまして、畑作業については、ほうれん草と小松菜をつくっているところです。天龍村歴史まとめの活動につきましては、大詰めを迎え皆さんにお目にかかるような形となつていきました。

畑について

昨日に種を蒔いたほうれん草と小松菜が芽を出したので、水やりを定期的に行っています。またゆべしづくりの手伝いとゆずの収穫の手伝いを行いました。

天龍村歴史まとめについて

いよいよ、天龍村中世の歴史をまとめる活動が大詰めを迎えました。まとめた内容の精査を飯田歴史研究所の研究員に依頼をし、箇訂正する指示をうけた箇訂した。修正作業を行いま

ひとつの史料や事実に対しても、無数の解釈があるため、何が正しい歴史かどうかは決して誰もわかりません。そうなると、どの解釈も正しいといった相対主義に陥りがちですが、そこを乗り越えて真実は必ずあると信じて、ゴールのない道を進む地道さこそ学問の面白さであると感じました。「学問に王道はない」といわれますが、その地道な積み重ねをしていくプロフェッショナル(専門家)の意見を軸に据えることは、アマチュアが学問する上での義務であると強く感じた一ヶ月となりました。

この活動をはじめてから約半年が経ちましたが、皆さんにお目にかかるような形となるようより一層励んでいきたいと思います。



記 大石 航平